

令和7年12月分 労働災害発生状況

(労働者死傷病報告による。休業4日以上に限る。)

※新型コロナを除く

業種別の災害件数

2025年12月31日現在

号別	業種	12月	年累計		前年比
			7年	6年	
1	食 料 品	16	133	① 143	-10
	(内水産食料品)	6	58	62	-4
	織 維			1	-1
	衣 服		1		+1
	木 材・木 製 品	2	6	8	-2
	家 具 装 備 品		4	10	-6
	パ ル プ・紙	3	9	7	+2
	印 刷・製 本	1	2	2	
	化 学	2	19	② 14	+5
	窯 業・土 石		7	4	+3
	鉄 鋼		4	4	
	非 鉄 金 属			1	-1
	金 属	3	19	28	-9
	一 般 機 械		12	15	-3
	電 気 機 械	1	5	7	-2
	輸 送 用 機 械		24	18	+6
	電 気 ガ ス 水 道	1	1	1	
	その他の製造業	1	16	① 13	+3
	小 計	30	262	④ 276	-14
2	鉱 葉		2	4	-2

<災害の内訳>

転倒災害		12月	年累計		前年比
(業種)	(年代)		7年	6年	
製造業	~40代	1	13	20	-7
	50代		15	19	-4
	60代~	3	25	19	+6
商業	~40代	1	7	2	+5
	50代		6	14	-8
	60代~		12	14	-2
社会福祉施設	~40代		4	2	+2
	50代		3	1	+2
	60代~		9	8	+1
上記以外	~40代	1	14	15	-1
	50代		23	20	+3
	60代~	3	18	18	
合 計	~40代	3	38	39	-1
	50代		47	54	-7
	60代~	6	64	59	+5
	全 体	9	149	152	-3
平均休業日数 (単位:日)	~40代	34.7	36.8	33.7	+3.1
	50代		39.6	34.1	+5.4
	60代~	33.3	49.0	43.6	+5.4
	全 体	33.8	42.9	37.7	+5.2

※第14次労働災害防止推進計画の最重要課題では

- ・建設業における死亡災害の撲滅
- ・転倒災害の増加傾向の歯止め
- ・外国人労働者の労働災害の減少 などの目標を定めています。

詳しくは[こちら](#)静岡労働局
14次防概要

号別	業種	12月	年累計		前年比
			7年	6年	
3	土 木 工 事		11	11	
3	建 築 工 事	6	① 16	17	-1
3	木 造 建 築 工 事		5	4	+1
3	そ の 他 建 設 工 事		12	12	
3	小 計	6	① 44	44	
4	鉄 道		3	3	
4	道 路 旅 客		5	2	+3
4	道 路 貨 物	5	54	① 68	-14
4	小 計	5	63	73	-10
5	陸 上 貨 物 取 扱 い		1	5	-4
5	港 湾 運 送	1	1	3	-2
5	小 計	1	2	8	-6
6	農 業		12	11	+1
6	林 業	1	3	6	-3
6	小 計	1	15	17	-2
7	水 産・畜 産	1	5	5	
8	卸 売 業	1	13	14	-1
8	小 売 業	3	51	65	-14
8	社会福祉施設	1	40	36	+4
8	飲 食 店	2	23	16	+7
~	ビ ル メ ン テ ナ ン ス		2	2	
17	旅 館 等 宿 泊 事 業		4	5	-1
17	ゴ ル フ 場		1	2	-1
17	清 掃・と畜 事 業	2	9	11	-2
※	そ の 他 の 事 業 等	5	55	59	-4
※	派 遣 業 (件数外)	4	41	38	+3
※	小 計	14	198	210	-12
※	総 合 計	58	① 591	⑤ 637	-46

※参考：(外数)当年の新型コロナ21件

○内の数字は死亡件数で内数

※その他の事業等とは

8.3 理美容業 8.4 その他の商業 9 金融・広告業 10 映画・演劇業 11 通信業 12 教育・研究業 13.1 医療保健業 13.3 その他の保健衛生業 14.3 その他の接客娯楽業
(14.3.1 ゴルフ場を除く) 16 官公署 17.2 その他の事業をいいます。

外国人労働者	12月	年累計		前年比
		7年	6年	
製造業		7	52	-10
建設業		1	5	+2
上記以外			5	5
合 計	8	62	70	-8